

特別規定 申告書

2023 オーシャン スプリング フェスティバル Aコース(八丈島回航)

使用方法 艇責任者は、(RRS 46 参照) 艇を確認した上で艇責任者記入欄と必要事項を記入し、署名してください。
インスペクターは、検査した各項目に、「チェック (レ)」か「×」印をつける。不備があった場合は、
不備報告書に記入する。不備報告書を艇責任者に見せた後、速やかにレース委員会に提出すること。

免責事項 インスペクターは、オーナーおよび艇責任者の完全かつ無制限の責任を制限または軽減することはない。

艇名	セール番号	乗員数
名		
艇責任者宣誓		
私はここに、『艇責任者であること。このチェックリストのチェックしたどの項目も関連する外洋特別規定に適合していること。外洋特別規定、特に1.02.1 と1.02.2 を読み理解したこと。』を宣誓します。		
署名 _____	氏名 _____ (楷書)	日付 _____

優先順位 以下のチェックリストは規定の要約である。すべての場合において、外洋特別規定の全文が優先される。

OSR規定番号	OSR規定要約	艇責任者 記入欄	インスペクター 使用欄
1.02	艇責任者の責任全てを確認し、理解している		
2.04.1	全ての装備が適切なサイズや機能を有し、点検整備されすぐに使える		
2.04.2	重量物の恒久的な取り付けまたは強固に固定		
3.02.1	艇体の完全な水密性		
3.02.2	キールおよびラダーが完全な状態であることの点検。付則L遵守。		
3.04.1/3.04.2	スタビリティの証明 [右記の何れかを選択]	ア) ISO カテゴリ-B <input type="checkbox"/>	
	イ) ウ) の場合は自艇の数値を記入すること	イ) ORC STIX103 以上 <input type="checkbox"/>	
		ウ) IRC SSS15 以上 <input type="checkbox"/>	
3.08.4 b) ii	せき止め器具の固定		
3.08.5	オープンコックピットの敷居の高さ		
3.14.1	ライフラインの高さ、支持方法と間隔		
3.14.6	ライフラインの素材、直径		
3.18.2	トイレかバケツ (恒久的に取り付けられていること)		
3.19.2	寝台 (恒久的に取り付けられていること)		
3.20	炊事用コンロ (恒久的に取り付けられていること)		
3.21.1	飲料水タンクと給水ポンプ (恒久的に取り付けられていること)		
3.21.3 a)	非常用飲料水 (専用容器に入った9L 以上)		
3.22	手すり		
3.23.1 a)	バケツ2 個 (ラニヤード付き・容量9L 以上)		
3.24 b)	コンパス (電気を必要としない・恒久的に取り付けられていること)		
3.24 c)	2 個目のコンパス (手持ち、電子式可)		
3.27.1	航海灯		
3.27.3	予備の航海灯		
3.27.4	航海灯の予備電球 (LED の場合は不要)		
3.29.1	船舶用トランシーバー		
3.29.5	ハンディVHF		
3.29.13	AISTランスポンダー		
4.01.2	番号表示の無いセールセット時、別の手段による識別表示		
4.03	軟木の木栓		
4.04.2	ジャックスティ		
4.05.2	消火器2 個 (粉末式2kg か同等品)		
4.06.2	アンカー2 組 (無改造) 。LH8.5m (28 フィート) 未満の艇は1 組。		
4.07 a)	サーチライト (国内規定 : LED タイプは予備電球不搭載でも可)		
4.07 b)	フラッシュライト (国内規定 : LED タイプは予備電球不搭載でも可)		
4.08	応急処置マニュアルと救急箱		
4.09	フォグホーン		
4.10	レーダーリフレクター		

艇名		セーラー番号		書式 A-2-2	
OSR規定番号	OSR規定要約			艇責任者 記入欄	インスペクター 使用欄
4.11.1	海図（電子式は不可）。海図プロット装備（海図作業用具）と灯台表				
4.12	安全備品配置表				
4.15.1	操舵方法（ラダーを操作する方法） [右記の何れかを選択] ア) 壊れない金属ティラー <input type="checkbox"/> イ) 操舵方法が2 つある <input type="checkbox"/> ウ) 非常用ティラーを搭載 <input type="checkbox"/>				
4.15.2	「ラダーが使用できない場合」の非常操舵方法。 [下記に方法を記載]				
4.16	工具と予備部品				
4.17	艇名の記入				
4.21	グラブバッグ（持ち出し袋）				
4.22.3	ライフブイ（自己点火灯・ホイッスル・ドローグ付き）				
4.22.7	ヒービングライン				
4.22.8	リカバリースリング				
4.23	信号焰（SOLAS LSA 適合品）	Red hand Flares（4個）	1	年 月	
	[有効期限を記入]		2	年 月	
			3	年 月	
			4	年 月	
		Orange Smoke Flares（2個）	1	年 月	
			2	年 月	
4.25	コックピットナイフ				
4.26.1	ストームトライズルかメインリーフ（ラフ長40% 以上）		ア) ストームトライズル <input type="checkbox"/>		
	[右記の何れかを選択]		イ) メインリーフ40% 以上 <input type="checkbox"/>		
5.01.1	規定を満たすライフジャケット	[搭載数を記入]		個	
5.01.4	ライフジャケットの点検	[点検日を記入]		年 月 日	
5.02.1	規定を満たすハーネス	[搭載数を記入]		個	
5.02.2/5.02.3	規定を満たすテザー	[搭載数を記入]		個	
6.04 a)	落水救助訓練	[落水救助訓練日を記入]		年 月 日	
全項目	外洋特別規定モノラル・カテゴリ-3 全ての項目を満足している				

レース公示およびOSF特別規定A Aコース（八丈島回航）用

1	レース公示 適用規則			——	——
1.2 a)	OSR3.23.1bを変更。恒久的に取り付けられた2つの手動ビルジポンプ。1つはデッキ上、別の1つはデッキ下で操作できること。				
1.2 b)	OSR4.26.2の変更。OAR4.27.4を満たすストームジブ。				
4	レース公示 参加資格			——	——
4.3 e)	レーススタート日の5年以内に以下の訓練を実施していること。				
	①ライフラフト展開と乗り組み	[訓練年月記入]		年 月	
	②信号焰類の使用方法の熟知	[訓練年月記入]		年 月	
2	OSF特別規定A 装備品			——	——
2.a)	ライフブイ : ライフポール（ポールと旗）				
2.b)	信号焰 : パラシュートフレア 4個		1	年 月	
			2	年 月	
			3	年 月	
			4	年 月	
2.c)	衛星携帯電話 : 外部アンテナの設置。				
2.d)	ライフラフト : 乗員数以上が使用できること。	乗員数 :			
2.e)	EPIRBの搭載 : MMSI（海上移動業務識別コード）を記載	MMSI :			

インスペクター使用欄	
不備報告	
インスペクター 署名	氏名 (楷書) _____ インスペクション 日付 _____

外洋特別規定(OSR)2022-2023モノハル・カテゴリ-3

付則L キールとラダーの点検 申告書

艇名		セール番号	
オーナー名		デザイナー	
住所			
オーナーメールアドレス		建造所	
プライマリー進水日付		艇体識別番号	
World Sailing Plan Review Certificate Number	N/A		

次の確認は艇を水上において完了する必要がある

項目	確認内容	点検者記録
キールボルト	過度の腐食がないかの確認 メーカー指定の締め付けトルク	
ハル内部構造	構造的破損の兆候を確認および/または特にキール構造、キールフロア、その他の応力点周辺の積層剥離	

次の確認は艇を水上以外にて外部から行う

ハル外部の状態	船体付属物やキール水だめの構造、接合部の先端と後端の周辺のハル亀裂を確認 先端たわみ試験により損傷の兆候がないか キール/ハルとの接合部を点検	
ラダー	ラダーベアリング/ハルとの組立部品の割れを確認 先端たわみ試験により、舵の完全性を点検	

点検完了の宣誓書

実施場所		日付	
この目視点検は、船舶のキールと舵の構造的一体性を損なう可能性を、視覚的に目立つ兆候を観察および報告するために実施された。船舶の耐航性があること、またはオーナーが特定された問題を修復したことを保証するものではない。			
点検者氏名 (楷書で記入)		点検者署名	
住所			
メールアドレス		電話番号	